

Modulo Drago CORSE が SUPER GT 2018 開幕戦 岡山で無念のリタイヤ

2018年4月8日、SUPER GT Round1 が岡山国際サーキットで行われました。朝から不安定だった天気はレース直前に晴天となりドライコンディションのスタートとなりました。(株)ホンダアクセスがメインスポンサーをする Modulo Drago CORSE 34 号車(道上龍、大津弘樹)は GT300 クラスに今回が初の参戦となります。スタートドライバーは道上龍選手。予選 16 番手でのスタートとなりましたが、19 周目にバックストレートエンドで前を走るマシンに追突するアクシデントによりピットインし、そのままリタイヤとなりました。

次回 SUPER GT Round 2 は 5 月 3 日(木)、4 日(金)に富士スピードウェイにて行われます。

引き続き応援よろしくお願いします。

ドライバー・監督コメント

道上龍選手

「スタート直後に後ろからの追突に見舞われ、走行に問題ないと思っていたが、全チームが僅差で走行する混戦状態となり、前方を走行するマシンをオーバーテイクする際に追突するアクシデントが発生してしまいました。今回のセッティングには良い手応えを感じていた分、大津選手につなげることが出来なかったことがとても悔やまれます。久しぶりの SUPER GT であり初めての GT300、このクラスならではの難しさを痛感した開幕戦となりました。次戦の富士ではテストで良い結果を出しているので、チームメンバーのためにも気持ちを切り替えて取り組みたいと思います。」

大津弘樹選手

「予選では自分の満足のいく仕事が出来なかったため、そこは自分の勉強するべきところだと反省しています。GT300 クラスは台数も多いため、中盤はトラフィックも多く混戦になりがちなので、今回のアクシデントの原因を作ってしまったのは予選結果を決めた自分の責任もあると思っています。開幕戦の経験を活かし次戦に向けてチーム一丸となり頑張ります。」

チョン ヨンフン監督

「初めてとなるこのレースでは、何が起るかわからないという気持ちは正直あったのですが、マシンのセッティングが良かったため、手ごたえを感じる事ができました。しかし、他チームも悩まされた“路温とタイヤのマッチング”という問題に少し合わせきれなかったと思っています。今回はアクシデントでリタイヤとなってしまいましたが、マシンのセッティングや作り込みで手応えを感じられたので、引き続きチームと共に第二戦に向けて準備し、ポイント獲得へとつなげたいと思います。引き続きよろしくお願いします。」

専用ダウンロードサイト <http://www.honda.co.jp/ACCESS/press/>

お客様からの商品についてのお問合せ先：「株式会社ホンダアクセス お客様相談室 0120-663521」
受付時間：9～12 時、13～17 時（土日・祝日・弊社指定定休日は除く）

株式会社ホンダアクセス コーポレート・コミュニケーション部

広報・ブランドブロック

〒352-8589 埼玉県新座市野火止 8-18-4

URL <http://www.honda.co.jp/ACCESS/>

ホンダアクセス Twitter http://twitter.com/Honda_Access/

Honda Access Corp.

8-18-4, Nobidome Niizashi Saitama, 352-8589 Japan